D13

⑲日本国特許庁（JP）　⑪実用新案出願公開

⑫公開実用新案公報（U）　昭62－153410

⑤Int.Cl.⁴	識別記号	庁内整理番号	㊸公開　昭和62年(1987)9月29日
F 16 B 19/00		E－8312－3J	
5/12		K－6673－3J	
21/08		8312－3J	
H 02 G 3/26		C－7227－5E	

審査請求　未請求　（全2頁）

㊹考案の名称　クランプ

㉑実　願　昭61－40941

㉒出　願　昭61(1986)3月19日

㉒考案者　田中　敏晴　四日市市西末広町1番14号　住友電装株式会社四日市製作所内

㉑出願人　住友電装株式会社　四日市市西末広町1番14号

㊼実用新案登録請求の範囲

(1) 取付け基板に設けられた係止窓の空間に挿通される時、係止窓縁辺の係止爪により圧縮されて縮径された後、該係止窓の空間を挿通した後は、その支持部と係止翼とを連結する連結部の弾性によつて、該支持部に対して該係止翼が拡開することにより、該係止翼を該係止窓に係止せしめるよう構成されたクランプに於いて、可撓性の紐の一端を該係止翼の遊動端部に取付けると共に、該紐の他端を該係止翼の縮径方向のクランプの一部分に取付けることにより、係止翼の異常な拡開を防止することを特徴とするクランプ。

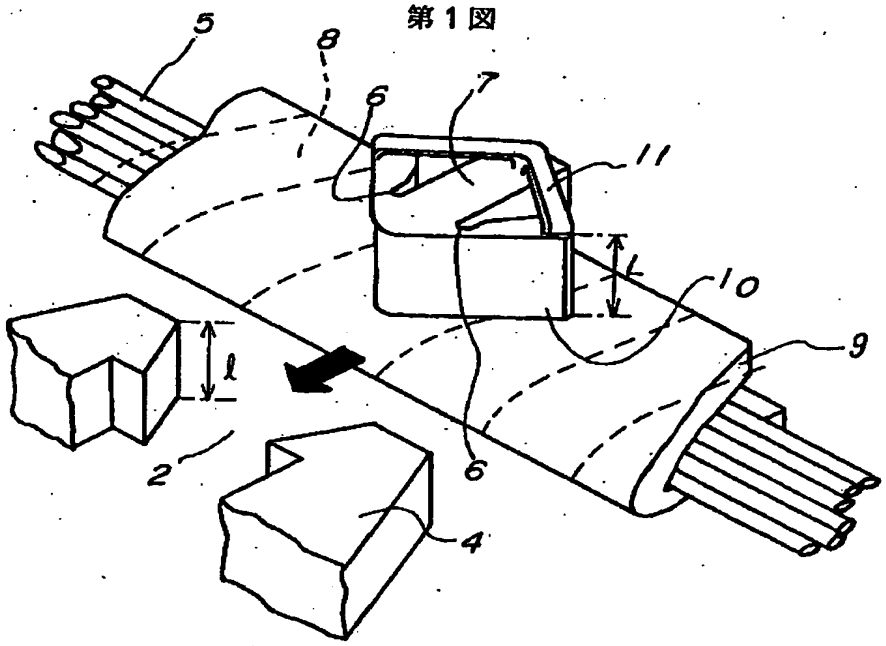
(2) 紐の他端を連結部に取付たことを特徴とする第1項記載のクランプ。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例の斜視図であり、第2図は他の実施例のそれを示す。

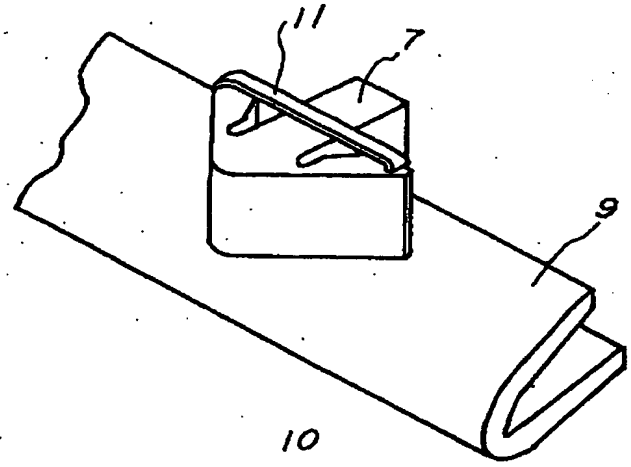
引用数字は下記のものを示す。2：係止窓、4：係止爪、6：連結部、7：支持部、10：係止翼、11：紐。

第1図

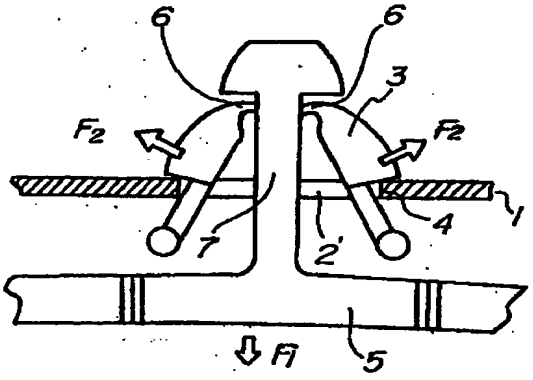


BEST AVAILABLE COPY

第２図



第３図



補正　昭61．7.14

図面の簡単な説明を次のように補正する。

明細書第６頁第１行の「示す。」を「示し、第３図は従来例の説明を示す。」に訂正する。

BEST AVAILABLE COPY